

## 第5節 産業振興課

### 〔総括概要〕

未曾有の災害をもたらした3月11日の東日本大震災と東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故に伴う放射性物質の拡散及びその後の電力不足により、都賀地域においても農業・商業・工業それぞれ大きな影響を受けた。

農業においては、放射性物質の汚染による農産物の出荷制限や風評被害による販売価格の下落等が生じたため、消費者信頼を確保し消費の回復・拡大を図るため、放射性物質検査のモニタリングの充実により安全安心に努めた。いろいろと厳しさが増す状況の中ではあるが、食糧自給率の向上のポイントとなる麦・大豆・飼料作物・新規需要米・そば・なたねなどを戦略作物として二毛作、あるいは、施設園芸等を取り入れた複合的な農業経営を推進するための施策に取り組んだ。また、首都圏に位置する地理的な優位性から大消費地への農産物の供給のため、土地利用型農業の推進とブランド力のある園芸作物の生産振興やPR等実施すると共に、花きや畜産物の品質向上や生産振興、販売促進等の各種事業を実施した。一方、従前からの農業者の高齢化・担い手の不足や耕作放棄地対策としては、地域農業担い手組織の育成事業により集落営農を推進した。

農業農村整備については、戦略作物生産拡大関連基盤緊急整備事業水路整備事業と県単独土地改良整備事業による農道整備を実施すると共に、土地改良区の育成や農業用排水路の適正管理に努めた。農地・水・環境保全対策については、富張地区と大柿地区で、地域の環境保全や施設の維持管理に地域住民が一丸となって取り組んだ。

林務事業においては、地域の里山林の整備のため県民税事業により藪の刈払いや不用木の処分や有害鳥獣の駆除、生出宿里の駅のトイレ管理と共に、つがの里周辺の臼久保地区の森林等の管理を行った。

商工業においては、都賀町商工会と連携のうえ商工業の振興を図ると共に、特産品のPRを新宿駅イベント広場等で実施した。

労働関係については、国の交付金を活用した緊急雇用対策事業やふるさと雇用再生事業を行い、失業者の雇用対策に努めると共に、中小企業勤労者に対する福利厚生事業の充実のため、栃木広域中小企業勤労者福祉サービスセンターの管理運営を支援した。

観光関係については、「つがの里」や「花之江の郷」「大柿花山」等の地域資源を活かした各種イベントを開催し観光客の誘客に努めた。また、観光宣伝事業による地域資源の魅力発信のための事業を実施し、都賀インター周辺地区への企業立地の支援を積極的に行った。

農林振興担当

1 米政策改革推進対策

(1) 戸別所得補償事業

戸別所得補償事業については、食糧の自給率向上のポイントとなる麦・大豆・飼料作物・新規需要米・そば・なたね・加工用米等を戦略作物として、二毛作による取り組みについて推進した。

都賀地域に提供された平成23年産米に係る需要情報は2,997トンであり、米の需給均衡と価格の安定を目的として、都賀町水田農業推進協議会と連携し、農業者及び農業者団体と一体となった主食用米の需給調整を行った。

・ 水稲生産確定数量・面積及び作付実績

対象農業者数	1,038人
水稲生産実施計画書提出農業者数 (①)	887人
生産確定数量の計 (①の積算)	2,725,943kg
作付確定面積 (①の積算) (②)	54,202.0 a
主食用等水稲作付面積の計 (①の積算) (③)	49,454.9 a
差引 (②-③)	4,747.1 a
水稲生産確定面積に対する 主食用等水稲作付面積の割合 (③÷②)	91.24%

(2) 戦略作物

(単位：ha)

二条大麦	191.3
大豆	5.0
そば	38.7
飼料作物	53.9
新規需要米・加工用米	50.3

(3) 農政協力員会議

米政策改革及び関連対策の円滑な推進と農業者への情報提供を図るため、都賀町水田農業推進協議会との連携により、農政協力員会議を開催した。

・ 農政協力員会議の開催状況

開催日	参加人数 (人)
5月31日(火)	39
3月7日(水)	38

その他、生産者を対象に戸別所得補償制度の説明会を開催した。

2 農業制度融資関係

(1) 都賀町農業経営安定資金利子補給金

利子補給金額

(単位：円)

区分	融資残高	利子補給額
----	------	-------

下野農協	28,323,970	316,290
------	------------	---------

(2) 都賀町信用保証料補助金

保証料補助金額 (単位：円)

区 分	保証料残高	保証料補助額
経営安定資金保証料補助金	14,473	4,500

3 農業経営基盤強化促進事業

栃木市担い手育成総合支援協議会において、認定意向のある農業者に対する認定農業者制度の説明や、経営改善に関する個人指導会の開催、担い手に対する施策や研修等の情報提供などの支援活動を実施した。

- ・農業経営改善計画認定者数 78人

4 集落型経営体の育成

農業者個人での解決が困難な問題や集落の将来に対する意識を高め、地域農業の新たな担い手として期待される「集落型経営体」設立及び法人化に向けた合意形成を促進するため、実施主体である下野農業協同組合と連携して、研修会を開催した。

集落名	参加人数 (人)
富張モデル地区	13
升塚集落営農組合	6

5 農業団体育成事業

(1) 都賀町認定農業者協議会

本地域農業の担い手であり、自らの経営改善の実践と都賀地区の農業振興のために活動を行っている認定農業者協議会に対し補助金を交付した。

- ・補助金 148,000円

(2) 都賀町農村生活研究グループ協議会

農村女性の社会参画や地位向上による農業農村の活性化を啓発し、輝く農村女性を構築するため、各種教室や研修会を実施した。

- ・事業内容 スポーツ交流・視察研修・手芸教室・食育カルタ事業・まるつが出店・さつまいも掘り
- ・事業費 173,795円 (補助金 60,000円)

(3) JAしもつけ都賀園芸部会連絡協議会

都賀地区の園芸の課題について検討し、経営の安定と地域農業の発展を目的とし、園芸作物の振興、集出荷等について、地区の園芸部会が一体となった連絡協議会に対し補助金を交付した。

- ・補助金 73,000円

6 農業振興事業

(1) 農業用廃ビニール処理事業

農業用廃ビニールの適正処理を図るため、会議を実施し分別回収を推進した。

- ・事業主体 都賀町農業用廃プラスチック処理対策協議会
- ・事業内容 農業用廃ビニールの分別回収、適正処理  
(塩化ビニール・ポリエチレン類 68,411 kg)
- ・事業費 1,237,164 円 (補助金 270,000 円)

(2) つがブランド農産物イメージアップ事業

都賀町のPRと都賀産いちごの知名度アップのため、都賀町施設園芸産地育成推進会議主催の「いちご狩りフェスティバル」を実施した。また事業に対して補助金を交付した。

- ・補助金 300,000 円

7 畜産振興事業

家畜防疫団体関係

家畜の伝染病等を防止することで、家畜の経済効果を高め、地域畜産の振興を図ることを目的に畜産振興事業を実施した。

- ・事業主体 栃木市畜産協議会都賀支部
- ・事業内容 枝肉勉強会、視察研修、病虫害防除薬購入の助成
- ・事業費 88,200円

8 戦略作物生産拡大関連基盤緊急整備事業

家中南部地区(都賀町家中地内)

- ・工事延長 水路工 L=132.30m U型水路 500×500 ボックスカルバート 600×600
- ・総事業費 3,166,800 円

9 県単独土地改良事業

木地区(都賀町木地内)

- ・工事延長 農道舗装工 L=240.25m W=4.50m
- ・総事業費 6,797,700 円

10 農地・水・環境保全向上対策事業

農地や農業用水等の資源の保全等、農村環境を守り質を高める農家、非農家を含めた地域活動組織の事業取り組みへの支援を行った。

(1) 共同活動支援

活動組織名	協定期間			基礎支援				金額計 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田 (1,100 円/10 a)		畑 (700 円/10 a)		
				面積 (a)	金額 (円)	面積 (a)	金額 (円)	
富張地区 環境保全会	H19	H23	5年	9,840	1,082,400	1,795	125,650	1,208,050
大柿の郷を	H20	H23	4年	9,413	1,035,430	5,585	390,950	1,426,380

まもる会								
------	--	--	--	--	--	--	--	--

(2) 向上活動支援

活動組織名	協定期間			基礎支援				金額計 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田 (1,100円/10a)		畑 (500円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積 (a)	金額(円)	
富張地区 環境保全会	H23	H25	3年	9,840	1,082,400	1,795	89,750	1,172,150

11 土地改良区運営支援

前年度に引き続き都賀町土地改良区の事務運営費の補助を行った。

・補助金 5,176,000円

12 農業公社

円滑な事業実施が出来るようにするため、農業公社の事務運営費の補助を行った。

・補助金 1,620,000円

(1) 農地利用集積円滑化事業

経営規模縮小農家及び兼業農家から規模拡大農家等に農地の貸付けを実施した。

	貸 人		借 人	
	件数(件)	面積(ha)	件数(件)	面積(ha)
計 画	80	40.0	90	40.0
実 績	140	55.1	84	55.1

(2) 農地賃貸借奨励助成金の交付

交付金額(円)	交付件数(件)	対象面積(m <sup>2</sup> )
277,565	14	55,513

(3) 農作業受委託推進事業

受託者を農業公社に登録し、米麦を中心とした農作業を調整して受託登録者に斡旋した。  
なお、公社所有の無人ヘリコプターにより「麦の赤かび病防除作業」を実施している。また、水稲防除作業について、全面的に無人ヘリによる散布を実施した。

作業名	耕起	水稲防除	田植	麦薬剤散布	稲刈	麦播種	麦刈	そば大豆刈	麦防除	その他
計画(ha)	40	750	10	25	35	30	30	35	80	110
実績(ha)	45	662	3	21	27	15	21	40	60	39
率(%)	112	88	30	84	78	50	70	114	75	35

13 つがの里周辺管理事業

(1) 周辺緑地賃借料

栃木市都賀町の重要な観光地域である、つがの里周辺の緑地を保全すると共に、観光資源として活用するために用地の賃貸借を行った。

- ・借上面積 10,254 m<sup>2</sup>
- ・借上金額 102,540 円

(2) 維持管理

つがの里周辺の森林を適切に保全するため、管理事業を行った。

- ・業務委託費 286,100 円

14 生出宿里の駅施設管理事業

直売所やカタクリの里等、市の重要な観光地域を訪れる観光客の利便性向上を図り、より多くの集客を推進するため生出宿公衆トイレ施設の維持管理を行った。

15 有害鳥獣捕獲事業

農作物及び生活環境等への鳥獣による被害を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣の捕獲駆除を実施した。

(1) イノシシ、ニホンジカ、ニホンザルの個体数調整による駆除

捕獲時期	捕獲状況
通 年	イノシシ23頭、シカ3頭

(2) カラス、ドバトの駆除の有害鳥獣捕獲による駆除

捕獲時期	捕獲状況
5月22日(日)～29日(日)	ドバト14羽、カラス70羽、カモ類84羽
10月22日(土)、23日(日)	ドバト6羽、カラス59羽

16 とちぎの元気な森づくり推進交付金事業

平成20年度から元気な森づくり推進市町村交付金事業に取り組み、荒廃した里山の整備等を実施している。

事業の概要

(1) 通学路や住宅周辺の安心・安全確保のための里山林維持管理事業

明るく安全な里山林整備事業によって刈払いを実施した通学路沿いや住宅地周辺の里山林の維持管理を実施した。

- ・実施箇所 深沢地区
- ・事業量 1.35ha
- ・事業費 67,500円
- ・事業主体 市

(2) 野生獣被害軽減のための里山林整備事業

藪化した里山林の刈払い等により野生獣が人里に近づきにくい環境を整備した。

- ・実施箇所 深沢東地区
- ・事業量 14.2ha
- ・事業費 3,550,000円
- ・事業主体 市

(3) 野生獣被害軽減のための里山林維持管理事業

明るく安全な里山林整備事業によって刈払いを実施した野生獣被害が発生する恐れのある里山林の維持管理を実施した。

ア・実施箇所 深沢地区

- ・事業量 20.0ha
- ・事業費 1,000,000円
- ・事業主体 市

イ・実施箇所 大柿地区

- ・事業量 35.4ha
- ・事業費 1,770,000円
- ・事業主体 市

ウ・実施箇所 中郷地区

- ・事業量 19.8ha
- ・事業費 990,000円
- ・事業主体 市

17 市有山林環境保全事業

緊急雇用対策として、間伐・植林・下草刈り等、市有山林等の整備を実施した。

- ・事業量 15.4ha
- ・事業費 4,976,000円

18 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った。

件 名	件 数(件)
耕作証明書	39
農家証明書	3
農家基本台帳の写し	7
合 計	49

商工観光担当

1 商業振興

(1) 商工団体の育成及び助成

商工団体である商工会、たばこ組合の運営や諸事業に対し補助金を交付した。

名 称	事業費(円)	うち市補助額(円)	備考(目的等)
都賀町商工会運営補助金	55,546,067	5,000,000	商工会の運営
商工業振興費補助金	1,452,032	900,000	商店の販売促進
未成年者喫煙防止事業費補助金	706,177	80,000	未成年の喫煙防止活動の促進

(2) 大柿地区地域活性化事業

地元農産品の販売・地域ブランド品の開発及び地域振興を図るため、ふるさと雇用再生特別基金事業を活用した大柿地区アンテナショップの運営を、都賀町商工会に委託して実施した。

- ・ふるさと雇用委託料 9,109,000 円
- ・大柿村ほたるの里より処の運営 雇用者 10 人 (うち地元雇用 9 人)

2 制度融資

(1) 都賀町中小企業融資利子補給

中小企業向け資金融資利用者の利子の一部を補助し、その負担を軽減した。

区 分	平成 2 3 年度		平成 2 2 年度		平成 2 1 年度	
運転資金	12 件	147,294 円	13 件	237,444 円	18 件	335,229 円
設備資金	1 件	51 円	2 件	20,128 円	2 件	32,177 円
計	13 件	147,345 円	15 件	257,572 円	20 件	367,406 円

(2) 経営安定関連保証(セーフティネット保証)認定状況

(中小企業信用保険法第 2 条第 4 項第 1～8 号)

(単位:件)

保険法	適用事項	平成 2 3 年度	平成 2 2 年度	平成 2 1 年度
第 1 号	再生手続申立等関係	—	—	—
第 2 号	事業活動の制限関係	—	—	—
第 3 号	地域・業種関係	—	—	—
第 4 号	地域関係	—	—	—
第 5 号	業種関係	16	37	67
第 6 号	破綻金融機関関係	—	—	22
第 7 号	金融機関経営合理化関係	—	—	1
第 8 号	R C C 譲渡関係	—	—	—
計		16	37	90

3 雇用機会の確保

雇用機会の確保のため、ハローワークをはじめとする関係機関との連携を図りながら、求人情報の提供や相談等を実施した。

また、国の緊急雇用対策事業を活用した各種事業の推進のため、雇用担当として手続きや取りまとめの事務を行った。

#### 4 観光振興関係

豊かな自然環境と歴史や伝統を活用した観光資源のPR、観光行事の充実等、観光関連事業を積極的に展開し、観光誘客と地域の活性化に努めた。

##### (1) 観光協会関係

観光資源を活かした観光行事の実施、観光パンフレット等による宣伝活動など、つがまち観光協会の運営により観光の振興を推進した。

- ・つがまち観光協会事業補助金 800,000円
- ・主催事業 つがの里ハスまつり、つが花火大会

##### (2) 観光交流事業

自治体交流のある茨城県大洗町との観光交流を実施した。

- ・大洗からまるまるまるごとつがまつりへの出店 11月20日(日)

##### (3) 観光展への出展等

ア やすらぎの栃木路フェア

- ・実施日 9月22日(木)
- ・場 所 新宿駅西口

イ 震災復興関東観光PR

- ・実施日 3月10日(土)
- ・場 所 横浜ランドマークタワー

##### (4) 観光施設等利用状況

つがの里公園内施設利用状況

(単位：人)

施設名	平成23年	平成22年	平成21年
ふるさとセンター	14,407	19,808	23,869
ファミリーパークプラザ	238	623	647
バーベキュー場	3,436	4,107	4,914

#### 5 観光行事推進事業関係

##### (1) ハスまつり

- ・期 間 6月25日(土)～7月10日(日)
- ・場 所 つがの里公園
- ・主 催 つがまち観光協会
- ・来 場 者 約4,000人

##### (2) つが花火大会

- ・期 日 8月6日(土)
- ・場 所 都賀市民運動場
- ・主 催 つがまち観光協会
- ・打 上 数 1,300発

## 6 企業誘致事業

雇用機会の拡大と地域産業経済の振興、市税等の自主財源の増加を図るため、市内への企業誘致活動を行った。

また、市内に工場等を新設・増設した企業に対する支援として、工場等立地奨励補助金の交付を行い、経営安定と雇用の確保、新たな企業立地の促進に努めた。

### (1) 都賀 I C 周辺開発

北関東自動車道都賀 I C に隣接し、地下水等の自然環境にも恵まれた当地区に企業立地を図るべく、地権者等で組織する都賀 I C 周辺土地利用研究会との連携を図りながら、企業誘致活動に努めた。

- ・企業 2 社（うち工場稼働中 1 社）

### (2) 工場等立地奨励補助金

都賀地区に工場等を新設・増設した企業に対し、操業後の経営安定化と雇用機会の確保等を目的に、固定資産税の一部を補助した。

- ・補助対象企業 1 社